



# 建築・土木用 硬質形低粘度形注入エポキシ樹脂

・総プロ(土木補修用エポキシ樹脂注入材)1種適合品 ・NEXCO(ひび割れ注入材)1種適合品

EverBond® EP-300

JIS A 6024:2015 適合品(建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂)

エバーボンド EP-300M : JAIA-005490 F☆☆☆☆/JAIA-503179 4VOC 基準適合  
 エバーボンド EP-300W : JAIA-005491 F☆☆☆☆/JAIA-503180 4VOC 基準適合

※防錆材入り(特許出願中)・湿潤面对応型エポキシ樹脂 (JIS A 6024:湿潤接着性による。)

## 注入補修用・充填接着用硬質形 低粘度形エポキシ樹脂

# エバーボンド® EP-300



JIS A 6024  
 建築補修用及び  
 建築補強用エポキシ樹脂  
 認証番号 CE0619001

エバーボンド EP-300 は、注入・充填接着用に開発した低粘度タイプの常温硬化型エポキシ樹脂系接着剤です。混合性・注入性に優れ、コンクリート構造物のひび割れ、モルタルやタイルの浮き等の充填接着に適しています。自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(SK グラウトプラグ A 工法)との組み合わせにより微細なひび割れに対し優れた注入性と接着力が期待できます。また、防錆材入りの為、鉄筋コンクリートのひび割れ等で躯体内部の鉄筋防錆効果を兼ね備えたエポキシ樹脂です。



ひび割れ注入



ひび割れ充填のプライマー用途

欠損部のプライマー用途 (SK モルタル)

### 性状

季別	エバーボンド EP-300M		エバーボンド EP-300W	
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
主成分	エポキシ樹脂	アミン混合物・防錆材	エポキシ樹脂	アミン混合物・防錆材
外観	淡黄色透明液体	淡褐色透明液体	淡黄色透明液体	淡褐色透明液体
混合比	主剤：硬化剤=2：1 (重量比)		主剤：硬化剤=2：1 (重量比)	
可使時間	約 380 分 (15℃：300g)		約 370 分 (5℃：300g)	
	約 310 分 (20℃：300g)		約 270 分 (10℃：300g)	
	約 140 分 (25℃：300g)		約 200 分 (15℃：300g)	
	約 60 分 (30℃：300g)		約 150 分 (20℃：300g)	
混合比重	1.10 ± 0.1g/cm <sup>3</sup>		1.10 ± 0.1g/cm <sup>3</sup>	

※可使時間については、測定値で規格値ではありません。

### エバーボンド EP-300 の特長

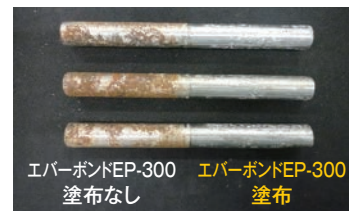
- 防錆機能を付与した低粘度形エポキシ樹脂です。
- 微細なひび割れに、グラウトプラグ A(自動式低圧注入工法)を組み合わせる事により注入が可能になります。
- 微細クラックの先導注入材。
- 粘度が低い為、コンクリートへの浸透性が良い。

### エバーボンド EP-300 の用途

- コンクリート構造物のひび割れや隙間の注入・充填接着
- アンカーボルトの定着材
- 防錆材入りエポキシ樹脂モルタル用プライマー
- 可とう性エポキシ樹脂用のプライマー
- 鉄筋等の防錆材用途

### エバーボンド EP-300 の防錆性能

鉄筋コンクリート用防錆性 鋼棒  
 左 未処理部 右 処理部



エバーボンドEP-300 塗布なし      エバーボンドEP-300 塗布

# 建築・土木用 硬質形低粘度形注入エポキシ樹脂

※防錆材入り(特許出願中)・湿潤面对応型エポキシ樹脂 (JIS A 6024:湿潤接着性による。)

物性データ 《建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂》 JIS A 6024:2015 注入エポキシ樹脂(硬質)の品質に基づく試験

JIS A 6024:2015 品質項目		エパーボンド EP-300M		エパーボンド EP-300W		
試験項目	試験条件	試験結果	JIS 規格値	試験結果	JIS 規格値	
粘度 (mPa・s)	標準条件 A 23 ± 2°C	347	100 ~ 1,000	315	100 ~ 1,000	
接着強さ A 法 (MPa)	標準条件 B 23 ± 2°C	11.0	6.0 以上	10.8	6.0 以上	
	低温条件 B 5 ± 1°C	—	—	11.2	3.0 以上	
	湿潤条件	8.0	3.0 以上	8.2	3.0 以上	
	乾湿繰り返し条件	8.9	3.0 以上	9.5	3.0 以上	
引張特性 A 法	引張強さ (MPa)	標準条件 B 23 ± 2°C	40.9	15.0 以上	46.0	15.0 以上
	破断時伸び (%)	標準条件 B 23 ± 2°C	3	10 以下	3	10 以下
硬化収縮率 (%)		標準条件 B 23 ± 2°C	2	3 以下	2	3 以下
加熱減量 A 法	質量変化率 (%)	高温条件 B 110 ± 3°C	2	5 以下	2	5 以下
	体積変化率 (%)	高温条件 B 110 ± 3°C	2	5 以下	2	5 以下

防錆データ 東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社  
構造物施工管理要領「鉄筋防錆材の性能照査項目」及び「建築改修工事監理指針」(案)

「鉄筋防錆材の性能照査項目」・監理指針(案)			エパーボンド EP-300	
要求性能	試験項目		試験結果	基準値
防錆性	防錆性試験	処理部	99%	防錆率 50% 以上
		未処理部	29%	防錆率 -10% 以上
鉄筋との付着性	鉄筋に対する付着強さ		14.5N/mm <sup>2</sup>	7.8N/mm <sup>2</sup> 以上
コンクリートとの付着性	耐アルカリ性		塗膜に異常を認めない	塗膜に異常を認められないこと

上記測定値は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築改修工事管理指針」鉄筋コンクリート用防錆材の品質規格(案)と東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、構造物施工管理要領「鉄筋防錆材の性能照査項目」の試験項目内容について公的試験機関で測定した結果です。

物性データ 「コンクリートの耐久性向上技術の開発」(建設省総合技術開発プロジェクト)  
注入材および充填材の品質規格(土木補修用エポキシ樹脂注入材)1種に基づく試験

「コンクリートの耐久性向上技術の開発」(総プロ) 1種		エパーボンド EP-300M		エパーボンド EP-300W	
試験項目		試験結果	規格値	試験結果	規格値
粘度 (cps)		540	1000 以下	460	1000 以下
可使用時間 (分)		150	30 以上	70	30 以上
硬化時間 (時間)		16	16 以内	14	16 以内
硬化収縮 (%)		0.0	0.1 以下	0.0	0.1 以下
モルタル付着強さ (乾燥面) (kgf/cm <sup>2</sup> )		73	60 以上	76	60 以上
付着耐久性保持率 (%)		119	60 以上	105	60 以上

上記測定値は、「コンクリートの耐久性向上技術の開発」(建設省総合技術開発プロジェクト)注入材および充填材の品質規格(1種)に基づき公的試験機関での測定結果です。

物性データ 「構造物施工管理要領」東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)  
表3-4-1 ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材の品質規格(1種) 適合品

NEXCO「構造物施工管理要領」ひび割れ注入材(1種)			エパーボンド EP-300M		エパーボンド EP-300W	
試験項目	単位		試験結果	規格値	試験結果	規格値
未硬化の注入材	粘度 ( $\times 10^{-3}$ )	Pa・s	430	1000 以下	390	1000 以下
	可使用時間	min	110	30 以上	40	30 以上
	収縮率	%	1.6	3.0 以下	1.8	3.0 以下
硬化した注入材	モルタル付着強さ	乾燥面	8	6 以上	8	6 以上
		湿潤面	6	3 以上	4	3 以上
	付着力耐久性保持率	%	110	60 以上	113	60 以上

上記測定値は、「構造物施工管理要領」東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)表3-4-1 ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材の品質規格(1種)に基づき公的試験機関での測定結果です。

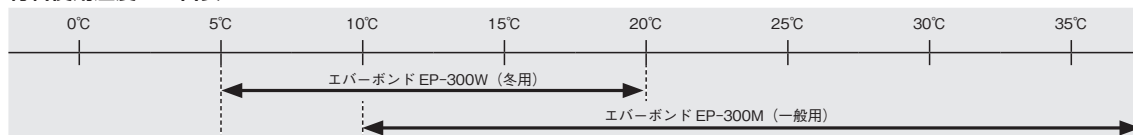
### 梱包容量

3kgセット(主剤:2kg、硬化剤:1kg) × 2セット / ケース	JIS A 6024 区分記号
	EP-300M (I-L-R)
	EP-300W (I-L-W)



※ 詳細な注意事項が必要な場合は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

### 材料使用温度との目安



ダイフレックス製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、配合および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたすものでもありません。ユーザーは、ダイフレックス製品がユーザーの使用目的および施工方法に適合しているかをあらかじめ確認して下さい。当社は、製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のカタログ又はリーフレットの最新版に留意して下さい。カタログ又はリーフレットの最新版はご請求いただければ当社が提供いたします。著作権法により無断複製複製及び無断転載は禁止されています。

## 株式会社 ダイフレックス

〒163-0825  
東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル25F 秘書室第6086号  
TEL.03-5381-1555 FAX.03-5381-1566

東京支店 / TEL.03-5381-0231  
大阪支店 / TEL.06-6292-0511  
名古屋支店 / TEL.052-735-3991  
横浜支店 / TEL.045-290-9751  
札幌営業所 / TEL.011-804-8050  
仙台営業所 / TEL.022-207-5010  
新潟営業所 / TEL.025-365-3010

FAX.03-5381-0232  
FAX.06-6292-0522  
FAX.052-735-3992  
FAX.045-290-9755  
FAX.011-804-8061  
FAX.022-207-5011  
FAX.025-365-3011

金沢営業所 / TEL.076-290-7408 FAX.076-290-7410  
さいたま営業所 / TEL.048-646-4870 FAX.048-646-4871  
千葉営業所 / TEL.043-380-7981 FAX.043-380-7982  
多摩営業所 / TEL.042-402-5200 FAX.042-402-5201  
広島営業所 / TEL.082-568-6085 FAX.082-262-7212  
福岡営業所 / TEL.092-432-9220 FAX.092-432-9221